

日本内部監査協会発行資料の正誤表

当協会発行の下記資料に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

資料名	該当頁数	該当箇所	誤	正
GLEIM CIA Review Seventeenth Edition Part3 日本語版 (初版)	16頁	解説(D)上から4行目	計画を検討する責任がある。	計画を議論する責任がある。
	35頁	5. a.上から1行目	以下の4つの目的のカテゴリー、	以下の4つの目標のカテゴリーは、
		5. b.1)上から1行目	もう1つの目的カテゴリー	もう1つの目標のカテゴリー
		5. c.上から2行目	これらの目的達成そのものを	これらの目標達成そのものを
		5. c.上から3行目	これらの目的が	これらの目標が
		5. d.上から2行目	これらの目的を	これらの目標を
	136頁	7. 左段上から1行目 及び右段上から1行目	内部監査部門のミーティング	内部監査スタッフのミーティング
	324頁	2)の例(囲み枠内)	得られる時間	得られる時間(日数)
	531頁	5. a.上から2行目	期待利回りで再投資され得ることを	期待利回りで再投資され得ることを
616頁	5. 左段上から8行目 及び右段上から1行目	寄与率アプローチ	貢献利益法	
627頁	18. 左段上から2行目	間接費は、共通の配賦基準に基づきコスト・プールに集計され、	間接費は、コスト・プールに集計され、共通の配賦基準に基づき	

※上記は、初版第2刷以降では修正されております。

資料名	該当頁数	該当箇所	正誤の別	内容
GLEIM CIA Review Seventeenth Edition Part3 日本語版 (初版)	597頁	「例」の枠の上	誤	目標ユニット量 = $\frac{\text{固定費} + \text{目標純利益}}{(1 - \text{税率})}$ UCM
			正	目標ユニット量 = $\frac{\text{固定費} + \text{目標純利益}}{(1 - \text{税率})}$ UCM

